リサーチクエスチョンの深化１

|  |
| --- |
| 前時は、グループで決定した「研究テーマ」「リサーチクエスチョン」「仮説」について発表し、自分たちの考えをまとめるとともに、さまざまな意見（ツッコミ）をもらった。本時からは３週に渡って、自分たちの「研究テーマ」「リサーチクエスチョン」「仮説」について検討しなおし、最終的な考え方をポスターにまとめる作業に入る。何度も繰り返すが、リサーチクエスチョンと仮説を決める作業は、今後の課題研究の柱となるものである。時間をかけて検討し、今後およそ１年間を通して実証していくにふさわしいリサーチクエスチョンを設定する必要がある。 |

■研究テーマ、リサーチクエスチョン、仮説の再検討

前時の発表後、振り返りはできただろうか。実際に発表をしてみて、また他の人たちからの意見（ツッコミ）を見てみて、検討しなければいけないことを整理してみよう。

|  |
| --- |
| 発表後の振り返り（検討しなければいけないこと） |

振り返りができたら、不十分な点を改善する取組みに入ろう。

プリントNo.4，５を参考にして、改めて新しい情報や先行研究を調べたり、新しい切り口で５Ｗ１Ｈをぶつけてみたりして、自分たちの「研究テーマ」「リサーチクエスチョン」「仮説」をまとめていこう。

もし行き詰まることがあれば、リサーチクエスチョンやその仮説、場合によっては研究テーマ自体を変更することもありうる。その場合は担当の先生とも相談してみよう。

|  |
| --- |
| 新しい情報、先行研究、５Ｗ１Ｈなど |

新しい情報などをもとに、最終的な「研究テーマ」「リサーチクエスチョン」「仮説」をまとめよう。これが、今後およそ１年を通して研究していく内容であり、ポスターセッションで発表する内容になる。「自分たちはこういう発表をしていくんだ！」という決意表明をする意識で、まとめてみよう。

|  |
| --- |
| 研究テーマ |
| 概要 |

|  |
| --- |
| リサーチクエスチョン |
| 概要 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 仮説① |  | 根拠 |  |
|  |  |
| 仮説② |  | 根拠 |  |
|  |  |
| 仮説③ |  | 根拠 |  |
|  |  |

■ポスターセッションについて

Googleスライドを用いてポスターを作成する予定である。詳細は後日提示する。

■今後の予定（１学年次）

|  |  |
| --- | --- |
| ■月■日（■） | リサーチクエスチョンの深化、ポスター作成 |
| ■月■日（■） | ポスター提出 |
| ■月■日（■） | ポスターセッション（発表） |